

東海環状自動車道の10年

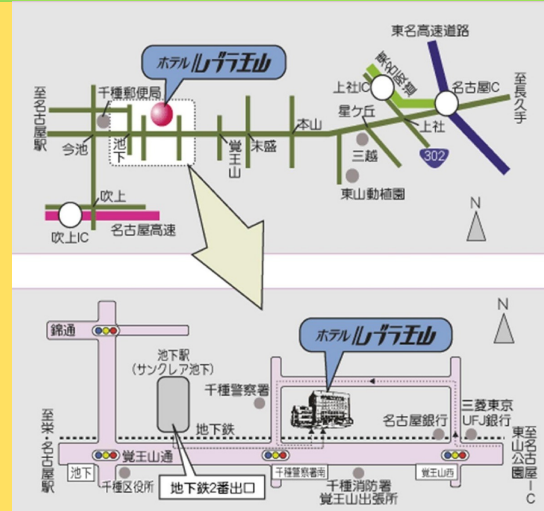
—愛知と岐阜を結ぶ高速道路が果たしてきた役割—

日時：2014年12月6日(土曜日)

午後1時～4時30分

会場：ホテル・ルブラ王山
(名古屋市千種区覚王山通8-18)

地下鉄東山線池下駅下車徒歩5分



パネリスト

鈴木 真 (岐阜県立多治見北高等学校教諭)

「東海環状自動車道開通による東濃地方の産業の変遷について」

加藤 淳司 (土岐市役所総務部長)

「東海環状自動車道と地域経済」

佐藤 秀樹 (岐阜県立関高等学校教頭)

「東海環状自動車道開通による中濃地方の産業の変遷について」

錦見 桂司 (名古屋港管理組合企画調整室 室長)

「背後の幹線道路網と名古屋港」

コーディネーター

林 上 (中部大学人文学部教授)